

区分	スペック・試行	担当課	道路建設課
----	---------	-----	-------

事業区分	道路	取組項目	地域高規格道路における完成2車線整備
------	----	------	--------------------

現状・問題点・背景

地域高規格道路では、地域の実状に応じた構造での整備が求められており、大洲・八幡浜自動車道では、車線数や一部現道の利用などを考慮し、可能な限りのコスト縮減に努めている。

取組項目の内容

従来の地域高規格道路の考え方から、道路規格を「1種3級 3種2級」へ、設計速度を「80km/h 60km/h」へ、さらに車線数を「完成4車線 2車線」へ見直した計画とする。
 車線数については、広幅の路肩を確保することにより、利用者の安全性に配慮した完成2車線の構造としている。

取組項目の効果

バイパス部分の約3.8 km だけでみても、従来の考え方による4車線整備と比較して、事業費で約34%（約61億円）のコスト縮減を図ることができる。

イメージ（コンセプト）

【大洲・八幡浜自動車道 八幡浜道路の場合】

